

競馬法案特別委員會議事速記錄第五號

○湯淺倉平君 私ハ本案ニ反対ノ意見ヲ持ツ者デゴザイマス、即チ本案ヲ否決スルト云フ意見ヲ提出イタシマス、其理由ヲ簡單ニ申述ベクタイト存ジマス、本案ハ馬ノ改良増殖及び馬事思想ノ普及ヲ圖ルコトヲ目的トスルモノデアリマシテ、其手段トシテハ馬券ノ發賣ヲ競馬ニ許スト云フコトガ眼目デアルト考ヘルノデアリマス、私ハ馬産家ニ對シテモ同情ヲ有ツテ居ル者デアリマス、又政府ノ國防上ノ要求ニ對シマシテモ相當ノ同情ヲ有ツテ居ル者デアリマス、サリナガラ私ハヨリ以上ニ國民ニ對シテ同情ヲ有ツテ居ル者デアリマス、即チ此法案ハ相當ノ效果ガアルモノト致シマスルガ、ソレニ致シマシテモ之ニ依ツテ今日思想ノ動搖甚ダシイ場合、風紀ノ廢穢ノ甚グシイ時機ニ賭博ノ一部ヲ解禁シテ之ニ依テ更ニ大ニ國民ノ風紀ヲ墮落セシムルト云ニ忍ビナイノデアリマス、即チ馬ノ改良ト云フコトニ付マンシテハ現在、現ニ馬ノ改良ハ漸々以テ行ハレテ居ルト考ヘル、即チ今回議會ノ窮頭ニ於テ種牡馬検査法ノ改正ノ法律案ヲ提出サレマシリマス、即チ馬ノ改良ト云フコトニ付マンシテハ自然良クナフテ唯退却シタ事計畫ニナシテ居ル十八年計畫、其計畫ノ進行ニ連レマシテ國有種牡馬モ漸次改良サレテ居リマス、其豫定ノ數ニモタノモ馬ガ漸次良クナフテ居ル爲デアルト考ヘル、政府ノ御計畫ニナシテ居ル十八年計畫、其計畫ノ進行ニ連レマシテ國ノ競馬ノ競走ノ「レコード」ハ自然良クナフテ唯退却シタ事例ハナインデ、斯様ナ次第デ馬ノ改良ハ適當ナ、體健ナ、質實ナ政府ノ政策ニ依テ漸次改良ヲ見テ居ル次第デ、馬券ノ發賣ニ伴フ所ノ競馬ヲ公開セラレナクトモ馬ノ改良ハ相當ノ發達ヲ見ツツアルノデ、左様ナ次第デアリマスルカラ、適當ナ、體健ナ方法ニ依テ此上ニ更ニ政府ガ一層ノ努力ヲ拂ハレマシクナラバ、必ズシモ斯様ナ風教ヲ素ル所ノ法律案ヲ以テセズトモ相當ナ效果ヲ擧ゲルコトガ出來ルト云フコトハ一點ノ疑ハナインデ、尙ホ又増殖ト云フコトニ付キ、マシテハ是ハ當局ハ現存ノ儘ノ上ニ更ニ五十万頭ヲ増殖セシムル計畫デアルト云フ事デアリマスガ、是ガ私カラ見マスレバ、殆ド空想デアリハシナイカト云フコトハ疑フノデ、成程モノト認メマスルガ、何カ洩レタコトデモゴザイマスルナラ此際ニ願ヒマス、若シ御質問ガゴザイマセヌケレバ討議ニ移リタイト思ヒマス、御意見ノ御有リノ御方ハドウゾ……

競馬ノ公認ニ依リマシテ競馬ヲスルガ爲ニ馬ノ要求ト云フコトハ到底出來ナイコトデアル、我國ノ面積ハ狹小デアリ、人口ハ世界ニ類ヲ見ナイ稠密ナ數ニナッテ居リマスルカラ、比年人ノ住民面積ガ狹マニ參ル又食糧問題ノ關係カラ見マシテ政府ハ灌漑排水ノ施設ヲ獎勵サレ開墾ヲ獎勵サレ、次第ニ開墾ヲ多ク見ルト云フヤウナ有様デアル、或ハ北海道或ハ東北六縣ノ如キモ漸次人口過剩ノ餘響ヲ受ケテ、土地ノ面積ガ比較的ニ狭クナッテ參ルト云フヤウナ有様デアリマシテ、當局ノ豫期セラレルヤウナ馬ノ増殖ト云フコトハ到底困難デアル、然ルニ軍事上ノ要求ニ對シテハ馬ノ資源ヲ何處ニ求ムルカト申シマスレバ、是ハ到底内地ニ之ヲ求メルコトガ出來ナイ、有事ノ際ニハ滿蒙方面ニ求メナケレバナラスト云フコトハ論ノナイコトデアルト考ヘルノデス、有事ノ際ニ資源ノ不足ト云フコトハ是ハ固ヨリ憂フベキコトデアリマスケレドモ、鐵ニシテモ、石油ニシテモ、綿ニシテモ、洋毛ニシテモ、或ハ鹽ニシテモ漸次國內ノ生産ニ依テ自給自足ヲヤルト云フコトハ出來ナイ、獨リ馬ノミニ限テ自給自足ヲ圖ルト云フコトハ是ハ到底不可能デアリ他ノ鐵ノ製作、燃料ノ製作モ同様ニ之ヲ考ヘナケレバナラヌ問題デアルト思フ、馬事思想ノ普及ト云フコトニ付マシテハ、是ハ馬券ノ發賣ヲ許シテ賭博ニ類似シタ事ヲ許スト云フコトニナリマスレバソレハ其人ノ馬ヲ見ルノ目ノ肥へテ來ルト云フコトハ是ハ疑ヲ入レマセヌケレドモ、ソレノミニ依テ是ガ絶對無二ノ方法デアルカト云ヘバ、必ズシモサウデアルマイ、隱當ナ手段ハ相當ニ他ニモアルコトト思フ、若シサト云フコトノ爲ニ他ノ一切ヲ顧ミナイモノデアルト思フ、鹿ヲ獲ウ云ヒマスナラバ、外ノ方法ニ依ルノト是ラノ三ツノ目的ヲ達スル上ニ於テ稍、困難デアル、稍、遲イト云フコトハ免レヌカモ知レマセヌケレドモ、此法案ハ結局軍事上ノ目的ト云フコトノ爲ニ他ノ一切ヲ顧ミナイモノデアルト思フ、總チ國ノ政治ハ餘リニイッコクナ目的ニノミ向テ猛進スベキモノデ育ノ方面ニモ惡イ影響ヲ及ボス、或ハ地方ノ純朴ナル風ヲ素ル、ト云フガ如キコトヲ悉ク犧牲ニシテ、サウシテ馬ノ改良ノミニ向テ猛進セムトスルモノデアルト思フ、總チ國ノ德育教是ラハ我國民ハ現時ニ於テ最モ深甚ナル注意ヲ拂

ナケレバナヲメト考ヘルノデテリマス、其上ニ馬券ノ發賣ヲ許サレルト云フコトニナリマスレバ、之ニ熱狂ヲスル者ガ出來ル、又利益ヲ出來ル限り食ラウトスル者ガ出來ルト云フコトハ是ハ人情免レ難イコトデアルト思フ、ソレ故ニ競馬俱樂部ノ會社カラ言ヒマスルト、場合ニ依レバ八百長ト云フコトヲ起スコトガアリマセウ、又學生ガ規定ニ背イテ馬券ノ購買ヲスルト云フヤウナコトガ起リマセウ、一人一哩ヲ限テ馬券ノ發賣ヲ許スト云フコトデアリマスルケレドモ、是モ一日ニ澤山ナ番數ガアルト到底此制限通りニヤッテ參ルト云フコトハ、競馬ヲ開催スル者ニ於テ非常ナ困難ヲ見ルト云フヤウナコトカラ取締ガ甚大困難デアラウト思フノデアリマス、困難デアルト云フコトハ廳テ取締ガ弛シニ或ハ他日ニ於テハ規定ノ制限ヲ緩和スル强烈ナル運動ガ起ル、斯様ナ運動ニ對シテモ時ノ流レニ依テハ……時ノ政府當局ニ依テハ……之ヲ取締リ嚴重ニ監督スルト云フコトガ行ハレ難イ事情モ起テ來ルデアラウト思フ、政府ノ御言明ニ依リマシテ、如何ニモ御嚴重ナ取締ヲナスト云フ御決心デアルサウデアリマス、是ハ私ハ左様ニ信ズルノデアリマス、左様ナ御決心ガアレト云フコトヲ決シテ疑フ次第デハアリマセヌ、去ナガラ同ジ當局ガ何時マデモ同ジ局ニ居ラレルカ、是モ分リマセヌ、又歲月經過中ニハ是ガ常ニ寬嚴無シニハ參ラヌト思フノデアリマス、此法律案ヲ以テ當業者ガ之ニ甘ンズルモノデアルカト言ヘバ必ズシモ甘ンジテ居ナイト云フコトハ疑ハナイコトデアル、又馬産地ノ人モ此嚴重ナル制限ヲ此儘實行セラレルト云フコトニ甘ンジテハ居ナイト私ハ信ズル、近時ノ有スル政治問題ヲ見マシテモ多數ノ者ガ強烈ナル運動ヲスル場合ニ於テ、之ニ動カサレナイト云フコトハ到底出來難イ状況ヲ見ルニ我ミハ憤レテ居ル次第デアリマス、サウ云フヤウナ譯デアリマスルカラ、此法案ハ正ニ他日大ニ我國ノ風教ヲ頽廢セシムル俑ノナルモノナリト信ズルノデアリマス、私ハ此案ニ反對スル理由ト致シマシテ申述ベタイコトハ非常ニ澤山ゴザイマスルガ、相成ルベクハ本會ノ機會ニ譲リマシテ、此貴重ナル時間ヲ惜シマスノハ皆様ニモ御迷惑ト存ジマスルカラ、簡単ニ本案ニ反對スル大要ヲ述ベマシテ之ニ止メテ置キマス

マス、ソレデ此點ヲ嚴重ニシテ、明カニシタイノデアリマス、或ハ當局ガ十分ニサウ云フコトモ監督ヲスルト云フコトデアリマスケレドモ、監督モソレハ出來ルコトトシマシテモ、中々困難デアリマスシ、一體學生ノ風紀上カラ見マシテモ規則ニ、明文ニ載ッテ居ルト云フコトデアレバ、之ヲ潜ルコトモ餘程ソレデ制セラレヤウト思フ次第デアリマス、ソレデ此十六條ト云フモノハ、本法ニ於キマシテ、第十五條ト十六條ニ罰則ガ載ッテ居リマスガ、賣ッタ方ノ者ニハ第十五條ニ二千圓ノ罰金ニ處スト云フコトガアリマシテ、嚴重ニ罰シテ居リマス、例ヘバ買ッタ方ノ學生ト云フモノニ付テハ此二千圓ト云フモノ、是ハ甚ダ嚴重過ギテ、且ツ學生ガ萬一犯シタ時ニハ此罰金ヲ中拂ハレヌト云フ結果ヲ生ジハスマイカト思ヒマス、ソレデ輕イ方ノ罰ヲ受ケ、ソレデ輕イ方ノ罰ヲ當テルコトニシテ、十六條ノ二百圓以下ノ罰金、又ヘ料ト云フコトヲ當テルコトニシタノデアリマス、サウシマスルト賣ッタ方ノ者ハ第十五條ニ依テ二千圓以下ノ罰ヲ受ケ、買ッタ方ノ學生生徒ハ十五條ノ輕イ方ノ罰ヲ受ケ、ソレデ兩方相俟テ嚴重ノ取締モシヤスクナル、風紀上ニ於テ恐レルコトガ是デ、附則ニ一項ヲ加ヘマシテ「本法ニ依リ競馬ヲ行フ法人ノ數ハ當分ノ内十一以内トス」當局カラ説明ガアリマシテ、十六條ノ訂正ヲ出シマシタ譯デアリマス、ソレカラ以テ移リマス、第三番目ノ文章ニ於キマシテ、附則デゴザイマス、附則ニ一項ヲ加ヘマシテ「本法ニ依リ競馬ヲ行フ法人ノ繁ガゴザイマスガ、原案ニ許シテアルトコロノ十一箇所ヲ限ッテ行ハセルノデ、願ッタラ漫リニ許スコトハ出來ナイト云フコトデアリマシタ、又ソレモ誠ニ相當ナコトト思ハレガ、當分ノ内ハ、今日ノ、即チ現行……ト申シマストチット語繁ガゴザイマス、今日此競馬法ト云フモノガ行ハレタカラト云ウテ、無闇ニ願ヒ無闇ニ許スト云フコトハ大ヘンナ弊害デ、此競馬法ガ果シテ安心ガ十分出來テ行ハレルカト云フト、サウ云フ所ニハ參ッテ居リマセヌ、ソレデ何處迄モ今日ノ現ニ許サレ居ル所ダケニ限ッテ、容易ニ許サレヌト云フコトヲ明カニ示シテアル方ガ確實デ、宜カラウ、斯ウ云フ趣意デゴザイマス、サウ云フ譯デアリマスガ、又或ル場合ニハ會社ガ何カノ都合デモウ競馬ヲ止メテシマウト云フコトモアラウト思ハレマスカラ、十一以内トススウシテ置ケバ止メテモ別ニ差支ナイ、サウシテ又一面カラ言ヒマスト今日許シテアル所ノ十一箇所ニ限ルト云フコトニナリマスト、若シ一つノ會社ガ止メルシテモ即チ十一ノ數ガ缺ケルト云フコトモ先づ寔ニ工合ノ惡イコトニナルノデアリマス、又一箇所ガ止メテ他ノ一箇所ニ設ケルト云フ融通モナクナッテシマウノデアリマス、ソレデ先づ此方ガ稍都合ガ好ク行ヘレルト云フコトヲ見ル迄ハ即チ當分ノ内ハ十一箇所

○内ト云フコトデ、妄ニ許サレヌト云フコトモ此處ニシテ置クコトガ必要カト斯ウ思ヒマスルノデ、此附則ニ叶一項ヲ置ク、斯ウ云フコトニ致シマシタノデアリマス、ソレカラ……
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレハ其處デ一應御切リニナツタラ如何デスカ
○加太邦憲君 ソレデハ一應……
○川上親暉君 私ハチヨット加太サンニ御尋ネヲ致シマスルガ、今此第一番目ノ御説明ハ少シク聽取り憎イ點ガアリマシタノデスガ、之ヲ三回以上トアルノフ二回ヲ越ユルコトヲ得ズト云フ御修正ノ御趣意ハ、回數ガ殖エルニ從テ白ラ弊害ヲ殖エルノデアラウ、斯ウ云フヤウナ御心配ノ結果御修正ニナツタ譯デアリマセウガ、其點ニ付テ簡単ニ御説明ヲ伺ヒタイ
○加太邦憲君 競馬ノ開催ノ殖エルト云フコトハ此馬ノ獎勵上ニ産馬ノ獎勵トカ必要ノ馬ヲ得ル關係カラ言ヒマスルト、開催ト云フモノハ成タケ多クシテ競馬モ大ニ獎勵シタイ、斯ウ云フコトガ主義トシテハ考ヘルノデアリマスルケレドモ、今日ノ所ハ試ミト云ウテハ語弊ガアルカモ知リマセヌケレドモ、今日此法案ノ程度デ競馬ヲ行ギテ行キマスクトガ非常ナル弊害ヲ生ズルヤラ、或ハ一向役ニ立タナイト云フコトニナルヤラ、實ハ私ニハ十分ノ見込ガ附カタノイノデアリマス、ソレデ先ヅ弊害ヲ防グト云フ方カラ言ヒマスト、妄ニ多クナツタリシナイ方ガ宜シイ、斯ウ云フ方デアリマスカラ全體ノ競馬ヲ設ケテ爲ニスルト云フ、趣意デアリマスガ、其回數ハ減ジテ眞ニ馬券ヲ買ウテ賭博同様ナコトヲスルノガ盛ニナッテハ困リマスカラ、先ヅ今日固ク制限ヲ附ケテ置ク方ガ宜カラウ、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○子爵西尾忠方君 私ハチヨット加太君ノ今ノ御話ニ少シ補足シテ申上げテ宜シイデスカ

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 宜シウゴザイマス

○子爵西尾忠方君 或ハ川上サンノ疑問モ解ケマセヌカト思フ、原案ニ三回以上競馬ヲ開催セヌト云フノデアリマスガ、先達テノ當局ノ御説明ニ依リマシテ馬ノ獎勵上ニ回ヲ原則トシテ居ル、併シ偶ニハ何カノ大祭日ヲ期シテ一回ヲ行フコトガアル場合ヲ考ヘマシテ三回トシタノデアル、併シナガラ原則ハ二回デアルト言明ガアリマシタカラ、更ニ之ヲ明カニ二回ヲ原則トスルト云フコトヲ書キマシヲ、唯ダ必需要ナ場合ニ特ニ主務大臣ノ許可ヲ得テ更ニ一回殖ヤス、詰リ一回殖ヤシタ場合ニハ三回ニナルト云フコトデアリマシテ其意味ヲ以テ原則ヲ明カニ春秋二回ト云フコトニ現ハシタノデアリマス、左様ニ御承知アリ願ヒマス

○川上親晴君 能ク解リマシタ
○荒川義太郎君 チヨット私ハ加太サンノ御修正ニ付テ伺
テ置キタインデスガ、此一番既ヒノ法人ノ數ハ當分ノ内十
一以内トスト斯ウアリマスガ、是ハ詰リ數ヲ制限トシタノ
デ、今ノ十一ノ何ハアルケレドモ、若シ其レガ止メルヤウナ
コトガアルト、又新タニ十一迄ハ補足シテ矢張許シテモ宜
シトイ云フ御趣旨ナンドスカ、ソレヲ承リタイ
○加太邦憲君 チヨット解リ兼マス
○荒川義太郎君 當分ノ内十一以内ト云フコトガアリマス
ガ、今現ニ十一アルノデアリマスガ、競馬俱樂部ガ其内止メ
ルノガーツデモ或ハーツデモ出來マシタ時ハ、ソレニモッテ
行ツテ後デ加ヘルト云フコトハ差支ナイト云フ御趣旨デア
リマスカ
○加太邦憲君 ソレハ此處ニ何モ言表ハシテナイノデス
ガ、元、今日十一ヲ以テ相當トシテ政府ガ居ラレルノデス、
又私ナドモ十一ヲ相當デアルト思フ、ソレデ缺ケタ時ハド
ウカト云フコトニナリマスト、或ハ政府ガ之ヲ補フノガ必
要ダト見ラレバ補フコトモ出來マスシ、又競馬會社ヲ設
ケテヤフテ行カウト云フ者ガ現ハレ出デスケレバソレナリ
ニシテ置クヨリ仕方ガナイ、兎ニ角十一ヨリ當分殖ヤサヌ
ト云フノガ趣旨デ此處ニ斯ウ云フコトヲ書ク、斯ウ云フ考
ヲシタノデアリマス
○子爵西尾忠方君 此點ニ付マシテモ甚ダ恐縮デゴザイマ
スガ、私カラ更ニ一々補足ヲ申上ゲテ置キタイトと思ヒマ
ス、此十一書イタノハ現在歴史アル競馬俱樂部ガ存在シ
テ居リマスノデ、此十一ノ俱樂部ヲ認メタ爲ニ此處ニ十一
ト云フコトヲ規定シタノデアリマス、併ナガラ唯今加太君
ガ言ハレマシタ中ニハ或ハ補フコトガアルト云フコトヲ言
ハレタノデアリマスガ、是ハ或ハ十一ト附則ニ書イテアレ
バ十一ガ若シ一ツ缺ケタ場合更ニ十一迄願出タ時ニハ補フ
コトハ法文ノ上デヘ出來マセウ、併ナガラ政府ガソレヲ許
可スル場合ニハ恐ラク其基礎ヲ能ク調査セラレマシテ容易
ナコトデハ新ニ作ルモノハ御許シニナラヌダラウ、併ナガ
ラ法文ノ上ニ於キマシテハ一マデ一ツ缺ケタ場合、幾ツ
カ缺ケタ俱樂部ガアツカ場合ニ、一マデ殖ヤスコトハ事實
ノ上ニ於テ……法文ノ上デヘ出來マセウガ、事實ニ於テ之ヲ
許可サレルト云フコトハ容易ナコトデハナカラウカト思フ
ノデアリマス、チヨット其點ヲ申上ゲテ置キマス
○男爵宇佐川一正君 此十六條ノ何デスガ、御修正ニナッ
テ、所謂第五條第一項ニ掲ガタ學生生徒、是等ニ若シカ買フ
タ者ガアツカ場合ニハ二百圓以下ノ料金ニ處スト云フコト
ガアリマスガ、是ハ未丁年者モ居リマセウガ宜イデスカ
○加太邦憲君 是ハ第五條ニ書イテアリマスル學生生徒又

ハ未成年者、之ヲ皆含ムモノニアリマス、併ナガラ他ノ法規ニ依リマシテ、或ハ其未成年者ナド云ヒマシテモ、是亦多少ノ區別ガアリマス、デ此未成年者ト云ヒマスルケレドモ、廣ク言ヒマスルト未成年者、即チ十歳ノ幼者ガ馬券ヲ買ッテモ、矢張之ヲ罰セナケレバナラヌカト云フ問題ガ起リマセウガ、之ハ刑法ノ原則ニ依リマシテ、十四歳以下ノ者ハ罰スルコトガ出來ナイト云フコトガアリマスカラ、詰リ十五歳以上ノ者デナケレバ、此未成年者ト云フ文字ガ茲ニ實際當タラヌ、斯ウ云フ譯ニナルノデアリマス。

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 外ニ御意見ハゴザイマセヌカ
○荒川義太郎君 私ハチヨット意見ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、此場合極ク簡單ニ申述ベマスガ、私ハ矢張リ原案ニハ贊成ヘ出來ナイ者デアリマス、此修正案ニナリマスト、益ミ私ハ贊成ガ出來ナイノデテリマス、ソレハ先刻湯淺君カラモ讀々述ベラレシタガ、少シ湯淺君トハ方面ガ達テ私ハ贊成ガ出來ナイノデアリマス、併ナガラ湯淺君ガ先刻此法案ガ、競馬法案ガ行ハレルト云フト、非常ニ風紀上廢穢ヲスルト云フ處ガアル、實ニ是ハ重大ナコトデアル、又他ニ此第一條ノ競馬法案ニアルガ如キ目的ヲ達スルニハ他ニ方法ナキニシモアラザルカラ、斯ノ如キ風紀廢穢スル處ノアルモノヲ今行フト云フコトハ反對デアルト云フ御理山ガアリマシタガ、是ハ最モ重キヲ選ガケレバナラナイ理由ト私ハ考ヘマス、併シ既ニ貴族院ハ此風紀上ノ問題ニ付テ屢々建議ナドモシテ居ルヤウナ場合デ、殆ド貴族院ハ此風紀ト云フコトニ付テ最モ注意ヲスルト云フコトハ非常ニ重キヲ置イテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、元此風紀ヲ廢穢スルトカ、害スルトカ云フ嫌ノアルモノハ之ヲ除カナケレバナラヌト云フ位ノモノデアリマスノニ、此際ソレノ處ノアルモノヲ持ツテ來ルト云フノハ甚ダ面白クナインハ中スマデモナイ話アリマス、併シナガラ又一面ニハ軍事上其他ニ付マシテモハアルガ如キ目的ヲ達スルト云フコトハ、是亦最モ必要ナルコトデアリマス、故ニ若シ本案ニシテ競馬法ノ第一條ニ書イテアルガ如キ目的ヲ十分ニ達スルコトガ出來ルト云フコトデアルナラバ、今ノ風紀上ノ問題ヲ所謂賭シテ是ハ幾分カノ害ヲ及ボスニハ相違ナイガ、併ナガラ片方モ必要ナモノデアルカラシテ先づ背ニ腹ハ代ヘラナイト云フコトモ亦私ハ一策デアラウト思ヒマス、又已ムヲ得ナイコトデアルト考ヘマス、併ナガラ本案ノ如キドウモ先日來モ種々御質問モ致シテ見マシタガ、ドウモ徹底シタ案デハナイヤウ考ヘマス、是デヤッテ見ク所ガ、ドウモサマデ第一條ニアルガ如キ目的ヲ達スル上ニ付テハムヅカシカラウ、斯ウ私ハ考ヘマス、愈益修正案ノ如キニ至リマシテハ、段々ニ嚴重ニ之ヲ責メテ行クノデアッテ、是マ

デハ馬券投票ヲ購買シタル所ノ學生生徒、未成年者ト云フコトニ付テ罰ガナカッタ、ソレマデモ罰スル或ハ之ハ色ノ制限ヲ尙ホ加ヘントシテ居ルノデアリマスガ、是等制限ヲ加ヘ、又先刻湯淺君ノ述ベラレタ通り嚴重ニ監督ヲシテ、モウ寸毫モ許サヌト云フコトニナタナラバ、事怒ラクハ立行クマイト考ヘマスノデアリマスカラ、是等ノ考ヲ以テマシテ本案ニ直ニ贊成スルコトハ出來ナイノデアリマスカラ、少シ湯淺君ノ先刻述ベラレマシタノトハ理由ハ違マスガ、本案ニ贊成ガ出來ナイト云フ點ニ至ッテハ湯淺君ト同様デアリマスカラ、是ダケ申述ベテ置キマス。

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 外ニ御意見ハゴザイマセヌカ
○石渡敏一君 是ハ政府デハ此修正案ニ御同意ガアルノデゴザイマセウカ、ナインデゴザイマセウカチヨット……

○國務大臣(山梨半造君) 政府ニ於キマシテハ此修正ニハ同意ガ出來ルト思ヒマス、ソレハ第二條ノ是ハ元來ガ矢張二回ヲ原則トシテ居タノデアリマス、第三回ト云フコトハ例外トシテ許ス、第四回若クハ其以上ニ無限ニ許スト云フ意見ハ實ハ有ツテ居ラナカッタノデアリマス、此點ニ於テ少シモ差支ガナイト斯ウ思ヒマス、次ニ第十六條ノ第三項ノ追加デアリマスガ、是ハ斯ノ如キコトガアリマスレバ、一方ニ於テモ購買スルト云フコトハナクナリマシテ、其犯罪數ヲ減ジテ、是ハ立法ノ趣旨ニ大いニ副フモノト思ヒマス、附則ノ增加ニ至リマシテハ、是ハ最早今マデ度、聲明シタ通り、十一箇所以外ニ、十一以外ニハ許サヌ積リデ居リマス、是亦政府ノ目的ヲ少シモ害スルコトハ少シモナイスウ信ジテ居リマス。

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 第一ニ此原案ヲ可トスルヤ否ヤト云フコトニ付テ決ヲ採リマス、原案ヲ否トスル者ノ起立ヲ願ヒマス……修正案ニ贊成ノ御方ハ起タヌノダサウデス、宜シウゴザイマスカ、井上君ハ何方デスカ

○子爵井上匡四郎君 原案反對
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 修正案ニハ贊成デスカ
○子爵井上匡四郎君 原案ガ潰レマシタラ又考ヘマスル
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 修正案ニ贊成ノ方ハ御立チニナラヌ方ガ慣例ダサウデス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) サウシマスト云フト、原案反對ノ御方ハ五人……ソレデハ原案ノ大體ヲ可トスルニ決シマスソレデ反対説ハ少數デ消滅シタモノト致シマス、次ニ修正案ニ付テ決ヲ採リマス、修正案ハ加太君カラ述ベラレマシタル大體ノ趣旨ニ於テ決ヲ採ッテ、後法文ノ完全ナコトヲ期スル爲ニハ僭越デハゴザイマスガ、委員長ト政府委員ニ御委セラフト云フ意味合デ決ヲ採リマス方ガ便宜ダト思ヒマスノデ、修正案ニ贊成ノ御方ノ起立ヲ求メマス○子爵西尾忠方君 唯今ノ委員長ノ御宣告デ手續上誤ガ……甚ダ失禮デアリマスガ、誤ガナケレバ私ハ結構デアリマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 誤ナイモノト認メマス、修正ニ贊成ノ御方ノ起立ヲ求メマス

○起立者 多數
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 過半數ト認メマス、修正可決タ通り十一箇所ヲ限度トシテ居リマスカラ、政府ニ於テハ俱樂部ガ二箇ヲ有スルコトハ許サウト考ヘテ居リマセヌ○石渡敏一君 當分ノ中十一箇所以内ト云フ、此當分ノ中ト云フノハアラテモ、ナクテモ、宜シヤウナ意味デ競馬法法律上デハ之ヲ増ス時ニハ又法律ヲ出シテ來ナキヤナラズ、減ズル時モ矢張同一デアラウト思ヒマスルガ、當分ノ中ト云フ字ハドッヂデモ宜シウゴザイマスガ、ナクテモ宜シウゴザイマスガ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 外ニ御意見ゴザイマセヌカ……西尾君ニチヨット伺ヒマスガ、先程ノ御意見ハ此修正馬ヲ行フ法人ノ數ハ當分ノ内十一以内トス、左様ニ御承知

ヲ加ヘラレタ意見ニ御同意ト云フ意味デアリマスカ

○子爵西尾忠方君 左様デゴザイマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 左様ニ心得マス、サウンスマス

ト、唯今ノ御討議ノ結果ハ原案ニ絶對ニ反対ノ御方ト、加太君カラ述ベラレマシタル修正ノ意味ニ御贊成ノ御方ト、斯

ウニ様ニ考ヘテ差支ナイト思ヒマス

○加太邦憲君 是ハ原案ガ決マッテカラ御採リニナッテハ……

ヲ願ヒタウゴザイマス……何カ外ニ……

○加太邦憲君 私ハ一ツノ希望ヲ述べタウゴザイマス、チ

ヨット讀ミマス、「馬匹ニ關スル國防上及産業上ノ要求ニ應

スル方策トシテ競馬ノ必要ナルコトハ之ヲ認ムルモ勝馬

投票券

ノ發賣ヲ許ス結果風紀ノ頽廢ヲ來ス虞ナシトセス故

ニ政府ハ銳意弊害ヲ防止スルコトニ留意シ監督上遺憾ナキ

ヲ期セラレムコトヲ望ム」前ニ段々修正意見モ通過イタシ

テ是デ幾ラカ取締モ付ク點ガアリマスケレドモ、一般ニ於

キマシテ、ナカナカ馬券發賣ト云フコトニ伴テ競馬ニ付マ

シテハ、餘程色ナ不都合ナコトモ出來ヤウト云フ虞ハ前ノ

修正ノ箇條ノミデハ取締ルコトガ出來マセヌ、ソレデ飽ク

マデ政府ニ於キマシテ風紀上ノ取締ヲ嚴重ニシテ貫ラハシ

ナラヌト考ヘマス、ソレデ斯ウ云フ一ツノ希望ヲ添ヘテ置

キマシタナラバ、尙ホ此上ノ取締上好都合カト存ジマスル、

ソレデ斯ウ云フ、條件ト云フト弊害ガアルカモ知レマセヌ

ガ、一ツノ希望ヲ述ベテ置キタインデアリマス

○男爵名和長憲君 唯今加太君ノ提出サレマシタ希望條件

ニ全然賛成シマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 外ニ御意見ハゴザイマセヌデ

スカ、意見ガナケレバ決ヲ採リマス、加太君カラ朗讀サレマ

シタ希望條件ニ御異議ハゴザイマセヌカ

ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○湯浅倉平君 是ハ多數修正意見ニ賛成サレタ方ノ希望條

件デアルト思ヒマスガ、詰リ否決意見デハモウ之ニ及バナ

イ譯デアリマスカラ、其點ダケハ委員長ニ御承知置キヲ願

ヒマス

○荒川義太郎君 私モ其通り……

○加太邦憲君 是ハ皆サンガ御同意デ是ガ成立ヲバ全會一

致デ成立シタト云フ一ツノ力ヲ持ツ譯ニナリマスガ、御同

意ガ残ラズデナケレバ多數デ御決議ニナッタト云フコト、若

シ私一人ニ止マルヤウナラバ一人ノ希望トシテ述べテ置ク

ト云フコトニ止マリマスガ、ドウカ成ル可ク多數ノ賛成ヲ

得タウゴザイマス、ドウゾ其ノ賛成ヲ御採リ下サルコトヲ

希望イタシマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 希望條件ニ賛成ノ方ノ起立ヲ
求メマス

起立者 多數

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 過半數ト認メマス、希望條件

ヲ附スルコトニ決シマシタ、ソレデハ今日ノ會ハ是デ……

○湯浅倉平君 チヨット散會ノ御宣告ノ前ニ願フテ置キマス

ガ、否決意見ガ五名デゴザイマスカラ、少數意見ガ當然成

立ツテ居ルト思ヒマスガ、其少數意見提出ノ事務的ノ御取計

ヲ委員長ニ御願イタシマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 承知イタシマシタ、散會イタシマス

午後三時三十二分散會

8888

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵兒玉秀雄君 副委員長 侯爵細川護立君
子爵井上子爵秋田子爵西尾忠方君
子爵伊藤義太郎君 男爵名和長憲君 男爵伊藤文吉君
山梨渡邊加太川上鴻淺犬上敏一君
慶五郎君 倉平君 邦憲君 親晴君
半造君 爲太郎君 賴三郎君

國務大臣 政府委員

陸軍大臣 陸軍中將 司法省刑事局長
林 渡邊 潤平君

大正十二年三月三十日印刷

大正十二年三月三十一日發行

貴族院事務局

印刷者

印刷局